



ささえあい



主な記事

- ・透析機械新規導入のご紹介
- ・検査システム新規導入のご紹介
- ・包括ケア病床増床のご案内
- ・12月外来担当医表
- ・病院からのお知らせ

第35号 平成27年12月	隔月発行
医療法人社団玲瓏会 金町中央病院	発行元 東京都葛飾区金町1-9-1
病院長 野田 剛	TEL 03-3607-2001
担当部署 広報チーム	FAX 03-3607-2082 http://www.reiroukai.or.jp/



* 透析機器新規導入しました *

2015年9月末より透析機器を更新し、ニプロ社のオンラインHDFとiHDF（間歇的血液透析濾過）対応の機種を導入いたしました。

現在、細菌とエンドトキシン（細菌が持つ毒素）の測定を行い、透析液水質確保加算2の施設基準を満たすように水質管理を行っています。今後は現状の標準透析液よりも基準が厳しい超純水透析液の基準を満たし、オンラインHDFおよびiHDFを行う予定となっています。



オンラインHDF

透析中に大量に補液することで濾過量を増大させることで老廃物の除去効率が上がります。特にβ2-ミクログロブリンなどの大分子量物質の除去に優れているので手首などの靭帯にアミロイドが沈着するアミロイドーシスの予防、進行遅延が期待されます。その他に透析中の血圧低下の改善、食欲不振の改善などが期待されます。

iHDF（間歇的血液透析濾過）

iHDFはon line HDFの変法です。透析中に一定間隔ごとに透析液を補液します。透析中に補液することで抹消循環が改善されるので血圧低下が起こりにくく、透析膜の洗浄効果もあるので老廃物の除去効率が改善されます。on line HDFではタンパク質が抜けやすいのが欠点ですが、iHDFはタンパク質の抜けがより少ないので栄養状態の悪い高齢の患者さんでも安心して治療できます。

* 検査室を模様替えしました *

お気づきの方も多いとは思いますが、9月中旬の連休を利用して検査室の模様替えを行いました。大きく変わった点としましては、採血室の模様替え、検査システムと生化学自動分析器の変更、採血管自動分析装置の新規導入です。

採血室は今までのカウンター式から採血台に変更し、患者さまへのアクセスをよくしました。これにより車イスの患者さまへの対応や患者カードの受け渡しなどスムーズに行えるようになりました。また、11月より尿検査のための尿コップのお渡しも検査科で行うようになり、尿の検査漏れやコップの渡し忘れなどが起こらないような体制を整えております。

新しい検査システムは患者さまが採血室に到着してから採血・採尿した時間、検査開始から検査終了、結果報告までの進捗をリアルタイムに管理し、至急検査などの報告時間短縮に対応しています。



自動分析器は今までの約2倍のスピードで処理できる分析器に変更致しました。これにより至急報告などは今まで以上に早く報告できるようになり、患者さまの待ち時間短縮に大きく貢献しています。

新規に導入した採血管準備装置は患者さま毎のオーダー情報に従い、正確に採血管を準備するものです。今までの手作業に比べて時間短縮と共に採血管の選択ミスや、採血漏れといったエラーの軽減に寄与しています。また、手張りとは異なり、バーコードラベルの貼り付け位置が一定なため分析装置でのバーコード読み取りエラーが減少し、結果報告の時間短縮にも一役買っています。

検査室の業務は臨床検査技師という国家資格を有した医療従事者が担当しています。採血室での検体採取から結果報告まで、迅速かつ正確に行えるように日々努めております。

検査科

* 地域包括ケア病床を16床に増設しました *

本年4月より混合病棟（3Fフロア）に2部屋9床で地域包括ケア病床をスタートしました。

お蔭さまで他院、他施設からのリハビリ、在宅復帰目的での紹介も増え、また当院においても急性期治療を終えた高齢の患さんやご家族より、もうすこし体力に自信をつけてから退院したい、トイレまでは自力で歩けるようになりたい、などのご要望も多く11/1より新たに4Fフロアに4室16床の地域包括ケア病床を増床、開設しました。



リハビリの進行具合をご家族に見学してもらい患者さんの頑張りを直接見て頂いたりソーシャルワーカーやRHスタッフがご自宅を訪問し段差、手すりなどの状況を確認しながら改修等のアドバイスをする事例もあります。そうして自宅退院のイメージを共有し少しずつ自信をつけていく事ができます。病棟では主治医を中心にRHスタッフ、ソーシャルワーカー、看護師、看護助手が一人一人の患者さんに合わせた在宅復帰にむけて意見交換しながら支援を行い、時にはケアマネさんや訪看さんを交えて退院前カンファレンスを実施しながら、患者さんやご家族が安心して退院していただけるように協力して取り組んでおります。

看護部



午前中にリハビリを頑張り、お昼はデイルームでみんなそろっての食事。会話も弾み笑顔がこぼれます。急性期とは少し違う時間の流れを感じる病棟です。



2月の外来担当医表 (下線は常勤医師)

赤字は女性医師で



		月	火	水	木	金	土
内科	A M	関川 草間	福田 佐藤(太) 田尻	横山 宮塚(糖尿病) 青山	関川 河合(糖尿病) 草間	横山 梅本 佐藤	梅澤(1) 代診(2~5) 石川
	P M	伊藤	関川 佐藤(太)	南 宮塚(糖尿病)	梅澤 河合(糖尿病) 河田(腎臓・透析)	星野	高嶋(1) 押川(2) 瀬尾(3・5) 代診(4)
外科	A M	野田	吉永	吉永	野田	村田	野田
	P M		山下		田中	下山	吉永(1・3・5) 尾高(2・4)
整形外科 リウマチ科	A M	齋藤	角田	渡部	齋藤	角田	非常勤医
	P M	齋藤	角田※1	渡部※1	齋藤	角田	非常勤医
婦人科	A M	石毛					木村
	P M						木村
泌尿器科	A M		熊野	熊野		熊野	鈴木
	P M	山田(1・4・5) 清田(2・3)		清田(1・3・5) 山田(2・4)	坂東		鈴木
脳外科	A M			島(1・3) 佐々木(2・4)			

※ 診療時間については各科によって異なります。※当日の変更もございます。事前にお問い合わせください。

※1 手術等のため休診となる場合がございます。

インフルエンザワクチンの予防接種を受けましょう

当院では10月1日より予防接種を受けられる体制を整えております。

希望される場合は、受付でその旨を申しつけてください。

基本料金は5000円となっておりますが、葛飾区では65歳以上の方を

対象に**予防接種費用の補助**がございます。申込みが必要となります

ので、詳しくは葛飾区保健所または当院受付までお問い合わせください。

医事課

